

春リーグ第三節 5月3日

自治医科大学 vs 北里大 学

2	-	3
0	-	2
2	-	1

春リーグ第三節は、東京大学の検見川のグラウンドでの試合であった。天気は晴れでサッカー日和と言っても過言ではないようだった。スターティングメンバーは、ゴールキーパーに石井、ディフェンスラインは左から宗像、内田、宮野、長谷川。ボランチに伊藤。二列目は左から志田、山元、江口。そしてツートップに山元、穂崎。相手も全勝しているが、2連勝中の流れをこの試合にももっていき、勝利したいところである。

今日の試合は全体的に相手選手のレベルが高く、前半から相手のペースだった。前半 12 分にペナルティエリアの外から豪快に右隅にゴールを決められ先制点を奪われた。そのショックからまだ立ち上がれていないまま、直後、前半 16 分に左サイドからのクロスをきれいにあわせられ、しんどい時間帯に追加点をうばわれる。精神的に辛かったが、穂崎、志田を中心に声を出し、何とか雰囲気を取り返し、これ以上の失点は許さず、そのまま 2 点ビハインドで前半を折り返した。

後半 7 分には、伊藤が相手に PK を献上してしまう。しかし石井の鋭い読みにより PK を防いだ。これで自治に流れが引き寄せられた。後半 23 分にはコーナーキックから宮野が頭で合わせ 1 点返します。それから 3 分後、後半 26 分には相手のミドルシュートを決められ、再び 2 点差とされます。後半 33 分には大西のパスに志田が抜け出し、得点を決め 1 点差とする。

その後も自治が果敢に攻め続けますが反撃はここまでで、このまま試合が終了した。

連勝中であっただけあって、悔しい結果となった。しかし、前を向いて、これからも1試合1試合大切に戦いたい。